

食道・胃腸外科プログラム

プログラム名：消化管癌の診断と治療

目 標：

- 1) 消化管癌の専門医による診断法を修得する
- 2) 消化管癌に関する最新の知見を修得する
- 3) 消化管癌の専門医による治療方針を修得する
- 4) 消化管癌の手術の実際を知る
- 5) 消化管癌の術前・術後管理の実際を知る

方 略

- 1) 対象：一般開業医、一般外科医
- 2) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12日間）・任意に設定できる
- 3) 指 導 医：丸山通広（診療准教授、食道・胃腸外科）
- 4) 募集定員：同一時期に2名まで
- 5) 研修内容：
 - ① 外来・病棟にて消化管癌の診断、治療方針の決定に参加する
 - ② 指導医による消化管癌に関する基本事項（診断、治療、補助療法など）及び最新の知見に関する講義をうける
 - ③ 消化管癌に関する最新の情報を文献検索して報告する
 - ④ 病棟にて消化管癌患者の術前・術後管理に参加する
 - ⑤ 手術室にて消化管癌患者の手術を見学する
 - ⑥ 消化管癌患者のケースレポートを書く
 - ⑦ 毎回研修終了に際して指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックをうける

6) スケジュール

No	日時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1		オリエンテーション、施設見学、 スタッフ紹介など		カンファレンスルーム、外来、 病棟
2		外来・病棟診療参加、講義、 フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟
3		外来・病棟診療参加、 フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟
4		外来・病棟診療参加、講義、 フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟
5		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟
6		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟
7		外来・病棟診療参加、フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟
8		外来・病棟診療参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟、手術室
9		外来・病棟診療参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟、手術室
10		外来・病棟診療参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟、手術室
11		外来・病棟診療参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、外来、 病棟、手術室
12		試験、修了認定		カンファレンスルーム、外来

評 価：

- 1) MCQ (プレ・ポストテスト形式)
- 2) ポートフォリオ (講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医による口頭試問)
- 3) 実地試験 (指導医が評価)

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する